

3年生の学習到達目標

- (1)身近に見られる動物や植物を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、生物を愛護する態度を育てるとともに、生物の成長のきまりや体のつくり、生物同士のかかわりについての見方や考え方を養う。
- (2)光、電気及び磁石を働かせたときの現象を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究したりものづくりをしたりする活動を通して、光、電気及び磁石の性質についての見方や考え方を養う。
- (3)日なたと日陰の地面を比較しながら調べ、見いだした問題を興味・関心をもって追究する活動を通して、太陽と地面の様子との関係についての見方や考え方を養う。

3年生の学習内容

学期	学習のねらい	単元名	学習内容
学 期	<ul style="list-style-type: none"> 植物の育ち方を調べるためにたねをまき、続けて世話をしたり観察したりします。 	たねをまこう	<ul style="list-style-type: none"> ハウセンカなどを育てる計画を立てて、たねをまき、芽生えや本葉を観察して記録します。 本葉がでたあと、花壇やプランターに移植し、どのように育っていくのか考え、続けて観察します。 学習のまとめをします。
	<ul style="list-style-type: none"> チョウを育てて、成長の順序の変化を知ったり、体のつくりを調べたりします。 	チョウをそだてよう	<ul style="list-style-type: none"> チョウの育ちについて予想し、飼育・観察の計画を立てて、モンシロチョウなどのチョウの卵を探します。 卵から幼虫・さなぎ・成虫へと育つようすを調べます。 チョウの体のつくりを調べ、チョウ以外の昆虫の育ち方を調べる計画を立てます。 学習のまとめをします。
	<ul style="list-style-type: none"> 春にまいた植物の成長のようすを観察して、植物は、根・茎・葉からできていることをわかります。 	植物のつくりとそだち 出かけよう しぜんの中へ	<ul style="list-style-type: none"> 春にまいた植物の成長のようすを観察し、植物の体は、根・茎・葉からできていることを知ります。 野外での観察方法を知り、草むらなどの昆虫のすみかや食べ物を知ります。
学 期	<ul style="list-style-type: none"> 昆虫のからだのつくりには、種類によって特徴があることをわかります。 こんちゅうには、植物を食べたり、それをすみかなして生きているものがあることをわかります。 これまで育ててきた植物の観察を通して、成長の順序のきまりを知ります。 	こん虫をさがそう 植物の一生	<ul style="list-style-type: none"> バッタなどの昆虫を飼って、食べ物や体のつくりを観察します。 昆虫の成長の順序についてまとめるとともに、植物とのかかわりについて考えます。 春にたねをまいた植物の成長のようすを観察し、これまでの観察記録をもとにして、植物の一生についてまとめます。 学習のまとめをします。
	<ul style="list-style-type: none"> 鏡などを使って、日光を反射させ光の進み方を調べます。 日陰の位置の変化を調べ、陰のでき方と太陽との関係について考えます。 	かげのでき方と太陽の光 あたたかさ と太陽	<ul style="list-style-type: none"> 鏡で日光を反射させて的当てをし、光のすみかたを考え、陰の向きと太陽の位置について調べたり太陽の動きについて考えたりします。 学習のまとめをします。

	<ul style="list-style-type: none"> ・日なたと日陰の地面のようすを比べ、日光によって地面があたためられ、日なたと日陰では地面のあたたかさや湿り気に違いがあることをわかります。 ・日光をものに当てると、ものあかるさやあたたかさが変わることをわかります。 	の光	<ul style="list-style-type: none"> ・日なたと日陰の地面のようすを比べ、気づいたことを自由に話します。 ・温度計の使い方を知り、日なたと日陰の温度を比べます。 ・鏡で日光を反射させて重ねたり、虫眼鏡で日光を集めたりしたときの、明るさやあたたまり方を比べます。 ・くらしの中に利用されている日光のはたらきについて考えます。 ・学習のまとめをします。
3 学 期	<ul style="list-style-type: none"> ・乾電池に豆電球をつなぎ、電気を通すつなぎ方・通さないつなぎ方や、電気を通すもの・通さないものを調べ、電気の回路について知ります。 ・磁石を使い、磁石につくものや磁石のはたらきを調べ、磁石の性質について考えます。 	<p>電気であかりをつけよう</p> <p>じしゃくのふしぎをさぐる</p> <p>ようこそおもちゃランドへ</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・豆電球と乾電池を使ってあかりをつけてみて、あかりがつくのはどんなとき考えます。 ・回路の途中にいろいろなものを挟んで、電気を通すものと通さないものがあることを知ります。 ・学習のまとめをします。 ・磁石がものを引きつける力や、磁石がものを引きつけるところを調べて、磁石につくものを探します。 ・磁石の極どうしを近づけて、どうなるか調べたり、水に浮かばせたりしたときに磁石の止まる向きはどうなっているか調べます。 ・くぎなどの鉄で磁石作りをします。 ・学習のまとめをします。

3年生の評価

理科では、「自然への関心・意欲・態度」「科学的な思考・判断」「観察・実験の技能・表現」「自然事象についての知識・理解」の四つの観点で評価します。			
自然事象への関心・意欲態度	科学的な思考	観察・実験の技能・表現	自然事象についての知識・理解
自然事象に興味・関心をもって追究し、生物を愛護するとともに、見いだした特性を生活に生かそうとする。	自然事象を比較しながら問題を見だし、差異点や共通点をとらえ、問題を解決する。	簡単な器具や材料を見付けたり、使ったり、作ったりして観察、実験や、その過程や結果を分かりやすく表現する。	生物の成長の様子や体のつくりにはきまりがあることや、光、電気が及び磁石にはきまった性質があること、太陽と地面の様子には関係があることなどを理解している。
次のような方法で見えていきます。			
実際の体験を意欲的に積み重ねながら、体験をもとにした知識や考え方が身についていったかどうか学習への取り組み方・観察記録・テストなどでみていきます。			

おうちの方へお願い

3年生の理科の学習では、植物や生き物を育てながら観察をして、健全な自然観・生命感を養っていくとともに、身近な体験を積み重ねながら広い視野を身につけ、身通しを持って物事を考えていける子を育てていきたいと思っております。数多くの体験ができるように日常生活の中でご配慮ください。